



本ニュースレターでは、静岡SOIPの活動のご報告や今後の企画、皆さまに役立つ情報などを定期的にお届けいたします。vol.2となる12月号では、2025/12/11(木)に開催した「静岡SOIP presents SHIZUOKA SPORTS INNOVATION LEAGUE」の報告を中心に今後のイベント情報もお伝えします！

## Topic 01

## 静岡SOIP presents SHIZUOKA SPORTS INNOVATION LEAGUE 開催報告

2025年12月11日（木）、静岡市のクーポール会館にて「静岡SOIP presents SHIZUOKA SPORTS INNOVATION LEAGUE」（以下 INNOVATION LEAGUE）を開催しました。

当日は約100名の皆さまにご参加いただき、平木副知事による開会挨拶でスタート。続いて、静岡県スポーツ政策課の小林課長より、静岡県のスポーツ産業の将来像を描いた「しずおかスポーツ産業ビジョン」についてご説明いただき、静岡SOIP設立に至った背景をお話いただきました。

その後は、基調講演、トークセッション、スタートアップピッチを実施。式典終了後には交流会も行われ、プロスポーツチームと参加者の皆さまとの間で、活発な交流や情報交換が行われました。

本イベントのメインコンテンツである基調講演・トークセッション・スタートアップピッチのサマリーをご紹介します。

### ○基調講演

日本バレーボール協会副会長の金川裕一氏をお迎えし、「勝つ組織はこうやって作る～バレーボール業界の躍進からわかる組織改革～」をテーマにご講演いただきました。講演では、かつてのバレーボール協会における不祥事から、現在の世界的なバレーボールブームを生み出すまでの歩みを振り返りながら、組織改革のプロセスについてお話いただきました。特に、改革を推し進める上で重要なスタンスであった「人材への投資」について、具体的なエピソードを交えて語っていただき、参加者にとって多くの示唆を得られる内容となりました。

### ○トークセッション

「静岡SOIPから起こすスポーツ共創の波」をテーマに金川氏、静岡ブルーレヴズの山谷社長、ベルテックス静岡の松永社長にご登壇いただき、静岡SOIPマッチングコーディネーターの田上悦史がモデレーターを務めました。セッションでは、スポーツビジネスの現場で直面しているリアルな課題や、各チームが描く今後のビジョンについて率直に語っていただきました。プロスポーツチームならではの切実な課題にも触れながら、静岡SOIPへの期待や、今後広がる共創の可能性について意見が交わされました。

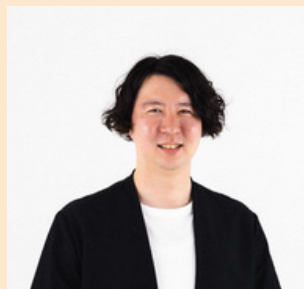
### ○スタートアップピッチ

スポーツ関連のスタートアップ3社と、今年静岡県で設立されたレーシングチーム1社にご登壇いただきました。各社からは、イベント参加者との共創を見据えつつ、事業内容や今後の展望についてプレゼンいただきました。また、コメンテーターからは共創の可能性に加え、今後の事業展開における方向性やポイントについてコメントも寄せられました。



会社名		会社HP
株式会社Curio		<a href="https://curioinc.jp/">https://curioinc.jp/</a>
株式会社ピリカ 一般社団法人ピリカ		<a href="https://corp.pirika.org/">https://corp.pirika.org/</a>
AbZero株式会社		<a href="https://abzero.jp/">https://abzero.jp/</a>
株式会社CSAracing (富士山静岡レーシング)		<a href="https://csa-racing.jp/">https://csa-racing.jp/</a>

## ○静岡SOIPマッチングコーチネーター田上悦史からのコメント



12月11日に開催した「INNOVATION LEAGUE」では、スポーツチーム関係者・スポーツ関連企業・県内企業・学校・スタートアップなど、多様なプレイヤーが一堂に会し、「スポーツ×他産業」の共創可能性を具体論として深める機会になりました。基調講演・トークセッションでの示唆に加え、ピッチでは審査型ではなく“連携前提”のフィードバックが交わされ、実装に向けた論点（協業スキーム、検証設計、提供価値の整理）が明確化されたのが収穫です。静岡SOIPとしては、スポーツ側の新たな収益機会と、企業・スタートアップ側の新規技術／サービス創出をつなぎ、地域課題の解決につながる共創プロジェクト創出を継続的に推進していきます。

## ○事務局からのコメント

イベント当日は、登壇者の皆さまに加え、静岡県内のプロスポーツチーム関係者10名にもご参加いただきました。そのほか、県内企業や自治体など、さまざまなプレイヤーの方々にご参加いただき、会場には沢山の方がいらっしゃいました。参加者の皆さまには、スタートアップピッチを踏まえて、登壇スタートアップとのマッチング希望をお伺いしました。プロスポーツチームに加え他産業の方からも多くの希望が寄せられ、**29件ものマッチング希望が集まる結果**となり、その反響の大きさに驚かされました。

式典後に行った交流会では、プロスポーツチームと他産業の方々が互いを知る貴重な交流の場となりました。交流会からは静岡県の鈴木康友知事も参加し、静岡県が持つ豊富なスポーツ資源とスタートアップの力が融合することへの期待について語っていただきました。

交流会は終始和やかな雰囲気が進み、「ぜひ〇〇さんをつないでください！」といった声も多く聞かれ、参加者の皆さまの熱量の高さを改めて感じる時間となりました。

この熱量をさらに高めるべく、静岡SOIPとして今後3回の交流イベントを各地で実施していきます！



## ○交流イベントの開催

2026年1月、2月、3月の毎月1回、静岡県東中西の拠点にて交流イベントを実施いたします。スポーツ×他産業の共創機会の創出に向けた会員同士の交流の場を作っていきます。皆さま是非ご参加ください！

### ■1回目

Hamamatsu Sports Business Academy supported by 静岡SOIP  
～トップレベルから地域まで繋ぐ人材育成と指導論～

日時：2026年1月28日(水)

場所：[Co-startup Space & Community FUSE](#)

主催：浜松いわた信用金庫

共催：事業構想大学院大学

静岡県（静岡SOIP）

イベント詳細/申込は[こちら](#)

### ■2回目以降については順次情報を公開していきます！！

2回目：2026年2月24日(火) 18:00～（予定）[@ぬましんCOMPASS NUMAZU](#)

3回目：2026年3月19日(木) 18:00～（予定）[@SHIMIZU CROSS](#)